随 意 契 約 結 果 表

担　当　課　名	下水道課		
案　　件　　名	下水道データ電子化業務委託		
案　件　の　概　要	既存の下水道クラウドGISに搭載可能なデータの作成を行う。		
随意契約の種類	○ 随意契約　　◉ 単独随意契約		
契　約　年　月　日	令和　7　年　10　月　9　日	契約の相手方	アジア航測株式会社
契　約　金　額	14,157,000 円　（うち消費税相当額　1,287,000 円）		
契　約　期　間	契　約　を　行　っ　た　日　～　令和　8　年　3　月　25　日　まで		
随意契約とした理由	現在の下水道台帳システムは、令和6年度にアジア航測株式会社により開発及び構築されたものである。 今回の下水道情報デジタル化にあたり、作成したデータを既存システムへ正確に搭載し、動作確認を的確かつ迅速に対応できるのは、当該システの開発業者であるアジア航測株式会社以外にはないため、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号（その性質または目的が競争入札に適しないもの）の規定により、開発業者であるアジア航測株式会社と単独随意契約を行うものである。		
随意契約とした法令根拠	地方自治法施行令第１６７条の２第１項第２号の規定による。 （その性質または目的が競争入札に適しないもの）		